

広義キク属研究セミナー

「キクタニギク高精度全ゲノム塩基配列決定と分子遺伝学研究への展開」

広島大学大学院統合生命科学研究科 草場 信

【日時】 令和2年12月25日（金）13:00～13:50（Zoomによるオンライン開催）

<https://us02web.zoom.us/j/85391571056?pwd=Zi9SMlpkNTZMTCsxTzZrZkJVUIBrZz09>

Zoom ミーティング ID: 853 9157 1056

パスコード: 606435

※事前登録の必要はありません。どなたでもご参加いただけます。
発表データの録画・録音は禁止といたします。

栽培ギクは主に六倍体であり、ゲノムサイズも大きく、また自家不和合性を持つため、ヘテロ性が非常に高く、自殖が困難である。そのため、栽培ギクでは遺伝的な解析はほとんど行われてこなかった。我々は栽培ギクにごく近縁の二倍体種キクタニギクの自家和合性突然変異体を単離し、自殖による純系化により、キク属モデル系統 Gojo-0 を育成した。我々は、ごく最近、ゲノムサイズ約 3 Gbp の Gojo-0 高精度全ゲノム塩基配列決定に成功した。このことによりキク属における分子遺伝学的研究は大きく進展するものと考えられる。本セミナーでは、まだ preliminary ではあるが、この高精度全ゲノム塩基配列から得られた知見やキクタニギクさらには栽培ギクの持つ有用形質の分子遺伝学的解析への応用例や展望についてお話したい。

【共催】 次世代を救う広大発 Green Revolution を創出する植物研究拠点

【問い合わせ先】

広島大学大学院統合生命科学研究科

附属植物遺伝子保管実験施設 草場

TEL : 082-424-2471

E-mail : shokui@hiroshima-u.ac.jp